



国語

(一) 次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次の1～6について、――線をつけた漢字の部分の読みがなを書きなさい。

- 彼は穏やかな笑顔を絶やさない。
- 観光名所を巡る旅を楽しむ。
- ポランティア活動に携わる。
- 手紙を封筒に入れる。
- 高速道路で渋滞が発生する。
- 家の屋根を修繕する。

(二) 次の1～6について、――線をつけたカタカナの部分に当てはまる漢字を書きなさい。

- 幼い頃にケらした街を訪ねる。
- 重要な役割をハたす。
- 空がアツい雲に覆われた。
- 家と学校をオウフクする。
- 計画をスイシンする。
- 人工エイセイを打ち上げる。

(二) 次の文章を読んで、(一)～(五)の問いに答えなさい。

芸術は、他人に教えることができるものです。「芸術は教えられるものではない」と言う指導者がいるとしたら、それは、その指導者自身が芸術についてよくわかっていないのです。

ただし、「良い作品を描くにはどうしたらいいかは、教えることができません。その人の、何に出合っできたかという人生の日々、持ち合わせる哲学や性格の問題に関わることだからです。」  
**A**、「どうしたら、もう少し良くなる」ことができるか」という悩みに対しては、アドバイスをすることはできます。客観性を持って、調和が取れていなかったり、何かの形や色が飛び出していたり、つまり不自然な箇所を指摘する行為は可能だからです。

それをきちんと分けたうえで、改めて芸術について考えてみます。

芸術とは、伝達不可能とも思えるイメージーションを何とかして、というか、あらゆる手段を使って、他者に伝えていこうとする行為のことです。ですから、料理、文章、<sup>②</sup>絵画、音楽、時には踊ったり、劇を演じたり、映画にしたり、土を捏ねたり、石を削ったりして、いわば見えないものを見えるようにする、聴えない音を聴こえるようにするのが、芸術家の仕事です。芸術とは、すなわち人と人の心のコミュニケーションのことなのです。わかりあえない他者と何とかわかりあおうと、<sup>③</sup>絆を作っていく行為のことなのです。

ここを押さえれば、いかなるジャンル、手段を用いても、とにかく人と人が仲良くしようとする行為全体に対しての概念が芸術であるという理解が生まれます。人と人のコミュニケーション、つまり人の間と書いて人間という、その基本中の基本の態度のあり方を芸術と言うのです。

ですから、絵や音楽がすべて芸術とは限らないのです。芸術ではない絵や音楽も存在します。相手の側に立って考えることもない、一方向的な伝達や告知、これはどんなに絵や音楽の体裁を整えていても、芸術とは言えません。<sup>④</sup>ただ描いた、弾いただけです。私たちは同じ人間で、悲しければ泣き、笑しければ笑うという同じ側に立つ意識から、すべては始まります。そして、喜びもつらさも分かちあうことができる相互に理解することを目指すのです。

そう考えると、悲劇の多いオペラも、悲しい文学も、暗い映画も、それが結局は何のために存在しているかに理解が及びます。私は同じ人間で、幸福も不幸も分かちあうことができる、私たちは、そしてあなたはひとりではない、という人間生存の応援団のようなものです。人間らしく生き、心を表現することが芸術であり、芸術という言葉は、つまり人間という言葉に置き換えられるのです。

平住 博「芸術とは何かによる」

(一) 文章中の**A**に最もよく当てはまる言葉を、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
ア だから イ しかし ウ つまり エ すると

新潟県公立高校入試問題と解答

(一) 線部分①の「」と同じ意味で使われている「」がある文を、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 図書館へ行く道を友人に尋ねる。  
イ 食事の前には手をきれいに洗う。  
ウ 四季の中では特に「春が好きだ」。  
エ 桜は週末に見ごろになるだろう。

(二) 線部分②の「絵画」と、構成組み立て、成り立ちが同じ熟語を、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 就職 イ 日没 ウ 相違 エ 倉庫 オ 非常

(四) 線部分③について、筆者は、絵や音楽が「ただ描いた、弾いただけ」になってしまふのは、どのようなことが足りないためだと述べているか。適切な部分を、文章中から十五字以内で抜き出して、書きなさい。

(五) この文章の内容を説明したものとして最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 芸術とは、良い作品の描き方を指導者から学びながら、客観性をもった表現を目指す行為だ。

イ 芸術とは、他者との相互理解は不可能だということを前提として、自己表現のみを求める行為だ。

ウ 芸術とは、暗く悲しい作品の中に、不幸と幸福を対比して幸福の価値を示そうとする行為だ。  
エ 芸術とは、様々な表現の手段を使って、何とかして他人と互いに心を通わせようとする行為だ。

(三) 次の古文は、『甲子夜話』の一部で、「寛越前守」(文章中では「越前」「越州」とも呼ばれている)と「二人」とのやりとりを記したものである。この文章を読んで、(一)～(六)の問いに答えなさい。

寛越前守は滑稽人なり。  
一日友人と同坐せしとき一人、畜馬を失ひて馬を求めるが、  
とかく猫のやうなる馬ありかね候と云ふ。  
越前云ふ、幸に我方に猫の如き馬あり、と。一人、頻に、  
其馬譲りくれられと懇望す。越前約するに、  
牽せて参すべしと云ふ。

翌日、馬来る。其人、馬場に出て、猫の如しと云しを待み  
安心もなく乗ると駆け出し、縦横に馳廻り小土手を蹴へ  
立木に突当り、殆ど落とせしを口付の者取押へて漸に  
免れぬ。思の外のことなりしかば、その馬早々に返しけり。  
後日に越前対話の折から、其人慍を含て云には、  
猫の如き馬と申さるるにより其心得なりしに、初々思も依  
らぬことなりしと其次第を述べければ、越州云には、  
即ち夫故に猫の様なりとは申し。猫は常によくか  
け廻り、柱を攀じ、塀を踰へ屋根へも登る者なり。其  
馬、よく候と存候ひしが、屋根へ登らぬがよかりし、と  
の答なれば、其人大にあきれて笑たるまでなりしとなり。

(注) 馬場 乗馬の練習をする場所。  
小土手 土を高く積み上げて築いた堤。  
口付の者 馬の口をつわや手綱を引く人。

(一) 線部分①の「やうなる」を現代かなづかいに直し、すべてひらがなで書きなさい。

(二) 線部分②の「其馬譲りくれられと懇望す」の意味として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 寛越前守は、その馬を譲ってあげましようと言って、「二人」の願いを聞き入れた。  
イ 寛越前守は、その馬をぜひ譲ってほしいと、「二人」にお願いした。  
ウ 「二人」は、その馬を譲ってあげましようと言って、寛越前守の願いを聞き入れた。  
エ 「二人」は、その馬をぜひ譲ってほしいと、寛越前守にお願いした。

(三) 線部分③の「その馬早々に返しけり」の理由として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 自分の乗馬の技量に自信があつたが、乗ったところ落馬してしまつて乗るのが怖くなつたから。  
イ 自分の乗馬の技量に自信があつたが、その馬は乗りこなすのが簡単に期待はずれだったから。  
ウ 自分の予想と実際の馬の様子とが違つており、自分が欲しいと思つていた馬ではなかつたから。

エ 自分の予想と実際の馬の様子とが違つており、自分にはもつたない名馬だと思つたから。

(四) 線部分④の「慍」とは、誰の、誰に対する気持ちか。最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 「二人」の、口付の者に対する気持ち。

イ 「二人」の、寛越前守に対する気持ち。

ウ 寛越前守の、「二人」に対する気持ち。

エ 寛越前守の、口付の者に対する気持ち。

(五) 線部分⑤の「屋根へ登らぬがよかりし」の説明として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 馬が屋根に登つたことを、実際に自分も見物したくなるような面白いことだったと述べている。

イ 馬が屋根に登つたことを、馬を乱暴に扱う危険な乗り方であり許せないことだと述べている。

ウ 馬が屋根に登らなかつたことで、危険な目に遭わずに済んだので良かったと述べている。

エ 馬が屋根に登らなかつたことで、乗馬の技量が未熟なことが明らかになったと述べている。

(六) 線部分の「猫の如き馬」について説明した次の文の、それぞれ十五字以内で書きなさい。

「猫の如き馬について、二人の解釈と寛越前守の説明には、相違点がある。二人は、**A** 馬のことだと解釈しているが、寛越前守は、**B** 馬のことだと説明している。」

(四) 次の文章を読んで、(一)～(五)の問いに答えなさい。

人間の脳の特性を明らかにするには、猿などの動物のそれと比べるより、やはり脳をもった機械、コンピュータやロボットと比較するのが、一番でつとり早いと思う。

まず私は、ものを忘れることはコンピュータやロボットなどにはない人間特有の能力だ、と前に述べた。だが、実はそれは正確な言い方ではないのである。人間の脳には百四十億の細胞があつて、出来事や知識を無数に蓄積できるようになっているし、事実、蓄積されているのだ。ただコンピュータは記憶したことを自由自在に百パーセント取り出すことができるのに対して、人間の脳は、記憶したことをほんのわずかしかり出すことができない、という相違にすぎない。ともあれ、脳に無数の情報を蓄積しているのは厳然とした事実なのである。つまり人間は「忘れる」のではなく、「脳に蓄積し取り出せない状態にする」能力をもつてゐたほうが正確な表現といえる。

私はこれを、コンピュータなどにはない、人間の脳のみが有する「ゆとり」だと思ふ。私がこの場合に使つた「ゆとり」は数学的な意味での「ゆとり」である。すなわち、わずかしかない「すぐでもすぐ取り出せない」情報に對比して、実は膨大な量の情報が「すぐ取り出せない」形で脳に蓄積されているという、後者の前者に対する比率の大きさを「ゆとり」ということにしている。

人間の脳にあるこの「ゆとり」が、実は知恵というものをつくる要素の一つなのだ。

ここで一つの例をあげる。今かりに、ある文科系の大学生が卒業論文を書く上で、どうしても高校生の頃に習つた数学の因数分解を用いなければならない必要が生じたとする。ところが、彼は

文科系の学問ばかりしてきたために、いつのまにかすっかり数学の因数分解を忘れてしまつてゐる。どうするか。彼は**A** 図書館に直行して調べるか、理科系の友人にたずねてみるか、何かの手段を講じるに違ひない。そして、そのようにちよつとした労をとつた彼は、すぐに「ああ、なるほど」とうなずくことができるに違ひない。なぜかという、彼の頭の中には高校時代に習つた因数分解の基礎的な知識が蓄積され眠つてゐるからだ。それゆゑ、一度も数学を勉強したことのない人ならば理解するのに長い時間と努力を要するところを、彼は短時間でさほど苦勞せずに理解できるのである。

このように、脳に蓄積され取り出せない状態にされていた知識は、永遠に取り出せないものではなく、ちよつとした手間ときっかけをつくれれば、容易に取り出すことができるのだ。人間の脳に「ゆとり」があるからこそ、それが可能なのである。

知恵とは、一つはこのような側面をもつたものだと思う。私はこれを「知恵の広さ」と呼ぶことにしている。この「知恵の広さ」は勉強しては忘れ、また勉強しては忘れてゐるうちに、自然と脳の中にちちかわれていくのである。

知恵がつかわれる場所である人間の脳は、また、コンピュータなどと違つて、物を幅をもつてみつめ、考えることができるようにできている。つまり寛容な思考態度をとることが人間にはできるのだ。

例えば、コンピュータに映画を見させても、彼は鑑賞することができない。なぜなら、一つ一つのコマがバラバラな画面に見え、そこにある連続した動きがコンピュータには見えなからだ。ところが人間は、一つのコマを見てイメージをはつきり残し、次のコマへ移るまでのきわめて短い間を無視し、前のコマのイメージを持続させて次のコマのイメージと重ねることができ

る。これは人間の脳がある時は敏感に働き、ある時は鈍感に働き、また刺激に対する反応の余韻を残すという特性をもっているからだが、ともかくも、人間はそのような不連続なものを連続したものを読みとる能力をもっているのだ。

人間の脳にあるこの寛容性は、ものを考える上でも発揮される。その一つは連想である。

文章、特に詩とか格言のようなものを読む時、その中の言葉から連想される異なつた言葉を、思いつくまゝ列記しておくとする。列記された言葉のいくつかを組み合わせで新しい文章をつくつてみる。こうしたあとで、もう一度、元の文章を読み直す、意味の理解が深みと新鮮さをもつものだ。連想は、言葉の意味と感じに幅をもたせてみるという脳の寛容性から生まれる。また連想の習慣は、いくつもの異なるものの間に共通点を読みとる脳の働きにもつながる。数学の簡単な例でいうと、円と三角形の共通点は、平面を内側と外側の二つに分割するという性質である。この字には、この性質はない。8の字は、平面を三つに分割する。実際の生活でも、議論をまとめる時に、異なつた意見の共通点を見出す能力は大変有用である。

このように、人がものを考える時は幅をもつた考え方をすることができ、またそれでこそ、思考は発展性をもつて深まっていくのだ。

(広中 平祐「生きること学ばること」による)

(注) 前に述べた「筆者はこの文章の前にものを忘れる能力、これはコンピュータやロボットにはない人間の長所、あるいは短所だと述べている。」

(一) 線部分①について、人間はどのような能力をもつというの、より正確な表現だと筆者は述べているか。文章中から二十字以内で抜き出して、書きなさい。

(二) 線部分②について、筆者は、「ゆとり」とはどのようなものであると述べているか。百二十字以内で書きなさい。

(三) 文章中の**A**に最もよく当てはまる言葉を、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

(四) 線部分③は、どのようなことによつてちちかわれていくか。その説明として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 脳にはものを忘れる能力が備わっており、不要な情報が忘れられて、役に立つ情報の蓄積だけが増えていくこと。

イ 脳には蓄積した情報を自由自在に取り出す能力があり、記憶したことを何回も取り出して、絶対に忘れないようにすること。

ウ 脳には情報を分類して整理することができ、勉強したことを忘れないようにするうちに、整理する能力がより高まること。

エ 脳には無数の情報を蓄積することができ、勉強しては忘れることを繰り返すうちに、蓄積される情報量が増えること。

(五) 線部分④とは、どのように考えることか。九十字以内で書きなさい。

2面	英語・数学	5面	社会
3面	英語	6面	解答
4面	理科		

※問題文中の「前ページ」「次ページ」「下の図」などは問題冊子のままです。



(英語つづき)

Japan is used in food. Salt is also used in other things. It is used when people make plastic, paper and glass. **b** In winter, when it is cold, roads begin to freeze. When people spread salt on the roads, the roads don't freeze. ( B )

Salt is made in factories now, but in old days, Japanese people made salt in a different way. They used seawater to make salt. There is salt in seawater. **c** One day during our summer vacation, my friend and I went to the beach to watch how to make salt. The staff members showed us how to make salt. We wanted to try it and decided to do it. Now, I will tell you our experience. By the sea, we put seawater into a small bucket, and carried it to a large bucket. **d** After that, we spread the seawater on the sand. It was difficult for us to spread seawater in a large place. The staff members did it better than we. After many hours, the sand on the beach dried up under the sun. **e** Next, we put that sand in a box. By putting new seawater in it, we got salt water with more salt. Then, we boiled it for many hours. We felt very hot **C** when we were boiling it. And finally we got a lot of small white things. In this way, we got the thing which we wanted to make.

It was interesting for me to do research about salt. The story our history teacher told us made me interested in salt. I wanted to know more, and I learned about salt from books. By making salt, I learned how people in the old days made salt. It was interesting to know the traditional way. It is important for us to be interested in something. If we are interested in something, we want to learn more, and then we can find new things which are unexpected to us.

In September, my friend and I made a presentation in front of our classmates. By talking about our experience at the beach, we were able to make our classmates interested in our presentation.

I think we can learn a lot from our teachers' words and books. And I want to say that we can also learn a lot from experience.

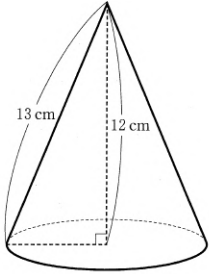
(注) salt 塩, 塩分 salary 給料 Latin ラテン語の do research 研究をする blood 血液 bone 骨 factory 工場 glass ガラス freeze 凍る spread～ ～を撒く(過去形も spread) seawater 海水 beach 海岸 staff member スタッフ bucket バケツ sand 砂 dry up 干上がる boil～ ～を煮る unexpected 予想外の presentation 発表

- (1) 下線部分**A**について、その内容を、具体的に日本語で書きなさい。
- (2) 次の英文は、文中の**a～e**の **□**のどこに入れるのが最も適切か。当てはまる符号を書きなさい。
- We did it many times to get more seawater.
- (3) 文中の**B**の( )の中に入る最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア I was surprised that salt was used in many ways.
- イ I was surprised that we couldn't eat salt because it was not safe.
- ウ I was surprised that all the salt made in Japan was used in other countries.
- エ I was surprised that salt was not used as food in factories.
- (4) 下線部分**C**は何を指しているか。日本語で書きなさい。
- (5) 下線部分**D**について、私たちにとって、何かに興味をもつことが重要である理由を、具体的に日本語で書きなさい。
- (6) 次の①～③の問いに対する答えを、それぞれ3語以上の英文で書きなさい。
- ① Is there salt in our body?
- ② Who spread the seawater on the sand better than Naomi and her friend when they went to the beach?
- ③ Why were the classmates interested in the presentation Naomi and her friend made?
- (7) 本文の内容に合っているものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア Naomi and her friend learned about the word *salary* after visiting the science teachers' room.
- イ A long time ago, it was very easy to get salt, so people made a lot of salt to get their salary.
- ウ When people spread salt on the roads in winter, they use about 11% of all salt used in Japan.
- エ Naomi and her friend made salt in the traditional way, and they made a presentation in September.
- オ Naomi thinks we can learn a lot from experience, so she thinks it is not important to read books.

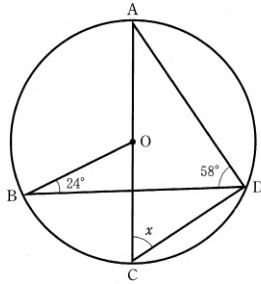
## 数 学

〔1〕 次の(1)～(10)の問いに答えなさい。

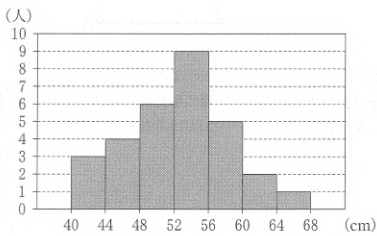
- (1)  $4 - 9 \times 2$  を計算しなさい。
- (2)  $2(a + 2b) - (3a - 4b)$  を計算しなさい。
- (3)  $a^6b^5 \div a^2 \times b^3$  を計算しなさい。
- (4) 連立方程式 
$$\begin{cases} x + 3y = -1 \\ 5x - 6y = 16 \end{cases}$$
 を解きなさい。
- (5)  $\sqrt{45} + \sqrt{10} \div \sqrt{2}$  を計算しなさい。
- (6) 2次方程式  $x^2 + 7x = 0$  を解きなさい。
- (7) 関数  $y = ax^2$  について、 $x$ の値が1から5まで増加するときの変化の割合が $-12$ である。このとき、 $a$ の値を答えなさい。
- (8) 右の図のように、母線の長さ13 cm、高さ12 cmの円すいがある。この円すいの体積を答えなさい。ただし、円周率は $\pi$ とする。



- (9) 右の図のように、円Oの円周上に4つの点A、B、C、Dがあり、線分ACは円Oの直径である。∠BDA = 58°、∠OBD = 24°であるとき、∠xの大きさを答えなさい。

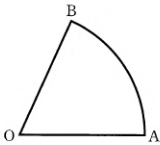


- (10) 下の図は、ある中学校の生徒30人の垂直跳びの記録をヒストグラムに表したものである。このとき、階級値をもとに、垂直跳びの記録の平均値を小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで答えなさい。

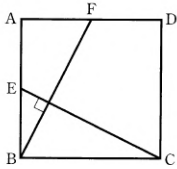


〔2〕 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

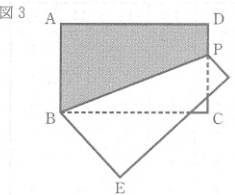
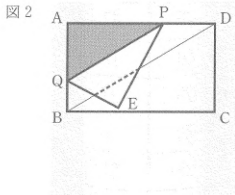
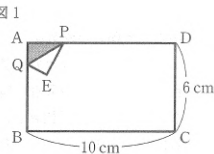
- (1) 最初に、姉は $x$ 本、弟は $y$ 本の鉛筆をもっている。最初の状態から、姉が弟に3本の鉛筆を渡すと、姉の鉛筆の本数は、弟の鉛筆の本数の2倍になる。また、最初の状態から、弟が姉に2本の鉛筆を渡すと、姉の鉛筆の本数は、弟の鉛筆の本数よりも25本多くなる。 $x$ 、 $y$ の値をそれぞれ求めなさい。
- (2) 箱の中に、数字を書いた5枚のカード**1**、**2**、**3**、**4**、**5**が入っている。これらをよくかき混ぜてから、3枚のカードを同時に取り出すとき、それぞれのカードに書かれている数の和が9以下となる確率を求めなさい。
- (3) 道路上に2地点P、Qがあり、P、Q間の道のりは4 kmである。Aさんが毎分 $y$  kmの速さで、地点Pから地点Qまで歩くときにかかる時間を $x$ 分とすると、次の①、②の問いに答えなさい。
- ①  $y$ を $x$ の式で表しなさい。
- ② 月曜日に、Aさんが、地点Pから地点Qまで歩いたときにかかった時間が $a$ 分であった。翌火曜日に、Aさんが、地点Pから地点Qまでを少し早足で歩いたところ、かかった時間が前日より20%短くなった。このとき、月曜日と比べて、Aさんの歩いた速さは何%増加したことになるか。求めなさい。
- (4) 下の図のようなおうぎ形OABがある。 $\widehat{AB}$ 上にあり、 $\widehat{BP} = 3\widehat{AP}$ を満たす点Pを、定規とコンパスを用いて、作図によって求め、その点に●をつけなさい。ただし、作図は解答用紙に行い、作図に使った線は消さないで残しておくこと。



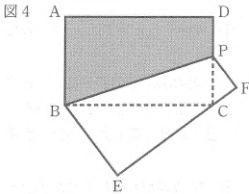
- 〔3〕 右の図のような正方形ABCDがあり、辺ABの中点をEとする。頂点Bから線分ECに引いた垂線の延長と辺ADとの交点をFとする。このとき、△ABF ≅ △BCEであることを証明しなさい。



- 〔4〕 長方形の台紙に、同じ大きさのシールが貼ってある。このシールを、左上から少しずつはがしていくとき、現れた台紙の面積について考える。右の図1は、BC = 10 cm、CD = 6 cmのシールつきの長方形ABCDの台紙から、シールを、点Aから少しだけはがしたところを示したものである。はがしたシールの、点Aと重なっていた点をEとし、はがしたシールと、現れた台紙との境目の線分の両端の点をP、Qとする。
- 下の図2のように、点Pが点Dに達するまでは、PQ//DBとなるようにはがしていき、その後は、下の図3のように、点Pが点Cに達するまでは、点Qを点Bに固定したまま、はがしていく。点Pを、長方形の辺上を点Aから点Dを通して点Cまで移動する点と考えるとき、点Pの点Aからの道のりを $x$  cm、現れた台紙の面積を $y$  cm<sup>2</sup>とする。このとき、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。ただし、点P、Qが点Aにあるときは $y = 0$ とする。

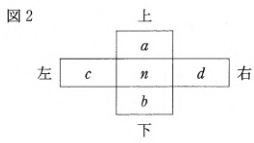
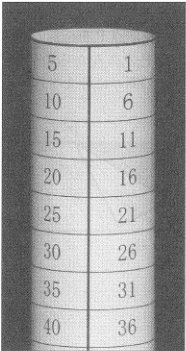


- (1)  $x = 4$ のとき、 $y$ の値を答えなさい。
- (2)  $10 < x \leq 16$ のとき、線分DPの長さを $x$ を用いて表しなさい。
- (3) 次の①、②について、 $y$ を $x$ の式で表しなさい。
- ①  $0 < x \leq 10$  のとき
- ②  $10 < x \leq 16$  のとき
- (4)  $10 < x \leq 16$ とする。はがしたシールの、点Dと重なっていた点をFとする。右の図4のように、シールを、線分EFが頂点Cと重なるように、線分BPを折り目にして折り返した。このとき、 $x$ 、 $y$ の値をそれぞれ求めなさい。

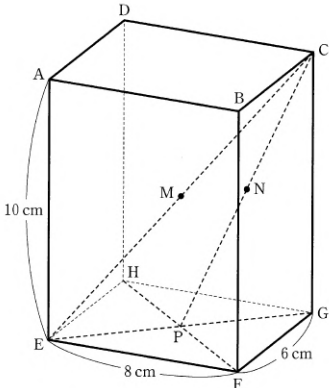


- 〔5〕 下の図1のように、長方形の紙に40行、5列のます目が書かれており、1行目の1列目から、1から自然数を小さい順に5個ずつ書いていき、各行とも5列目にきたら、次の行の1列目に移り、続けて順番に自然数を書いていく。自然数を書いた後、下の写真のように、長方形の紙の2つの縦の辺が重なるようにつなげて円筒にする。また、下の図2は、円筒に書かれている自然数 $n$ と、その上下左右に書かれている4つの自然数 $a$ 、 $b$ 、 $c$ 、 $d$ を抜き出したものであり、4つの自然数 $a$ 、 $b$ 、 $c$ 、 $d$ の和をXとする。このとき、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。ただし、 $n$ は6以上195以下の自然数とする。

	1列目	2列目	3列目	4列目	5列目
1行目	1	2	3	4	5
2行目	6	7	8	9	10
3行目	11	12	13	14	15
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
40行目	196	197	198	199	200



- (1)  $n = 7$ 、 $n = 15$ 、 $n = 76$ のときのXの値を、それぞれ答えなさい。
- (2) 次の①、②の問いに答えなさい。
- ①  $n$ が、図1の2列目のます目にあるとき、Xを $n$ を用いて表しなさい。
- ②  $n$ が、図1の1列目のます目にあるとき、Xを $n$ を用いて表しなさい。
- (3) Xの値が6の倍数になるような $n$ の値は何個あるか。求めなさい。
- 〔6〕 下の図のように、AE = 10 cm、EF = 8 cm、FG = 6 cmの直方体ABCD-EFGHがある。線分EGと線分FHの交点をPとし、線分CE、CPの中点をそれぞれM、Nとする。このとき、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。



- (1) 線分EGと線分ECの長さを、それぞれ答えなさい。
- (2) 線分MNの長さを求めなさい。
- (3) △ENMの面積を求めなさい。
- (4) 三角すいBENMの体積を求めなさい。







# 理 科

- (1) 実験室の湿度について調べるために、次のⅠ、Ⅱの手順で実験を行った。この実験に関して、下の(1)、②の問いに答えなさい。ただし、下の表は気温ごとの飽和水蒸気量を示している。また、コップの水温とコップに接している空気の場合は等しいものとし、実験室内の湿度は均一で、実験室内の空気の体積は 200 m<sup>3</sup> であるものとする。

Ⅰ

ある日、気温 20℃の実験室で、金属製のコップに、くみおきた水を 3 分の 1 くらい入れ、水温を測定したところ、実験室の気温と同じであった。

Ⅱ

右の図のように、ピーカーに入れた 0℃の氷水を、金属製のコップに少し加え、ガラス棒でかき混ぜて、水温を下げる操作を行った。この操作をくり返し、コップの表面に水滴がかすかにつきはじめたとき、水温を測定したところ、4℃であった。

気温〔℃〕	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
飽和水蒸気量〔g/m <sup>3</sup> 〕	4.8	5.6	6.4	7.3	8.3	9.4	10.7	12.1	13.6	15.4	17.3	19.4	21.8

- (1) Ⅱについて、次の①、②の問いに答えなさい。
- コップの表面に水滴がかすかにつき、くもりができたときの温度を何というか。その用語を書きなさい。
  - この実験室の湿度は何％か。小数第 1 位を四捨五入して求めなさい。
- (2) この実験室で、水を水蒸気に変えて放出する加湿器を運転したところ、室温は 20℃のままで、湿度が 60％になった。このとき、加湿器から実験室内の空気 200 m<sup>3</sup> 中に放出された水蒸気量は、およそ何 g か。最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア 400 g      イ 800 g      ウ 1040 g      エ 1600 g      オ 2080 g

- (2) 植物のはたらきを調べるために、新鮮なホウレンソウの葉を用いて、次のⅠ～Ⅲの手順で実験を行った。この実験に関して、あとの(1)～(4)の問いに答えなさい。

Ⅰ

無色、透明なポリエチレンの袋を 4 つ用意し、右の図のように、袋 A と袋 C には、新鮮なホウレンソウの葉を入れ、袋 B と袋 D には何も入れなかった。次に、袋 A と袋 B にはストローで息を吹き込み、それぞれの袋をふくらませ、袋 C と袋 D には空気を入れて、それぞれの袋をふくらませ、4 つの袋を密封した。ただし、4 つの袋の中の気体の量や温度の条件は、同じになるようにした。

Ⅱ

袋 A と袋 B を光が十分に当たるところに、袋 C と袋 D を光が当たらない暗いところに、それぞれ 3 時間置いた。

Ⅲ

ガラス管を使って、袋 A ～袋 D の中の気体を、それぞれ石灰水に通して、石灰水の変化を観察した。下の表は、実験の結果をまとめたものである。

袋	A	B	C	D
石灰水の変化	濁らなかった	白く濁った	白く濁った	濁らなかった

- (1) Ⅰについて、新鮮なホウレンソウの葉を入れた袋 A に対して、新鮮なホウレンソウの葉を入れない袋 B を用いるなど、1 つの条件以外を同じにして行う実験を何というか。その用語を書きなさい。
- (2) Ⅰ、Ⅱについて、ホウレンソウの葉が呼吸を行っていることを確かめるために用いる 2 つの袋の組合せとして、最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア 袋 A と袋 B                      イ 袋 A と袋 C                      ウ 袋 A と袋 D
- エ 袋 B と袋 C                      オ 袋 C と袋 D
- (3) Ⅲについて、袋 B と袋 C の中の気体を、それぞれ石灰水に通したところ、石灰水は白く濁った。石灰水を白く濁らせた気体の化学式を書きなさい。
- (4) Ⅲについて、袋 A の中の気体を、石灰水に通したところ、石灰水は濁らなかった。これは、袋 A の中の③の気体が減少したからだと考えられる。③の気体が減少するしくみを、「光合成」、「呼吸」という語句を用いて書きなさい。

- (3) 電流とそのはたらきを調べるために、電熱線 a～d を用いて、次の実験 1 ～ 3 を行った。この実験に関して、下の(1)～(3)の問いに答えなさい。ただし、電熱線 b の電気抵抗は 30 Ω とする。

実験 1

図 1 のように、電源装置、電熱線 a、スイッチ、電流計、電圧計を用いて回路をつくり、スイッチを入れて電圧と電流を調べたところ、下の表の結果が得られた。

電圧〔V〕	0	0.5	1.0	1.5	2.0
電流〔mA〕	0	20	40	60	80

実験 2

図 2 のように、電源装置、電熱線 b、電熱線 c、スイッチ、電流計、電圧計を用いて回路をつくり、スイッチを入れたところ、電流計は 50 mA を、電圧計は 2.4 V を示した。

実験 3

図 3 のように、電源装置、電熱線 b、電熱線 d、スイッチ、電流計、電圧計を用いて回路をつくり、スイッチを入れたところ、電流計は 200 mA を、電圧計は 3.0 V を示した。

図 2

図 3

- (1) 実験 1 について、電熱線 a の電気抵抗は何 Ω か。求めなさい。
- (2) 実験 2 について、次の①、②の問いに答えなさい。
- 電熱線 c の電気抵抗は何 Ω か。求めなさい。
  - 電熱線 b と電熱線 c が消費する電力の合計は何 W か。求めなさい。
- (3) 実験 3 について、40 秒間に電熱線 b と電熱線 d で発生する熱量の合計は何 J になるか。求めなさい。

- (4) うすい塩酸に石灰石を加えたとき、石灰石の質量と発生する気体の質量との関係を調べるために、次のⅠ～Ⅲの手順で実験を行った。この実験に関して、下の(1)～(4)の問いに答えなさい。

Ⅰ

図 1 のように、うすい塩酸 15.0 cm<sup>3</sup> を入れたピーカーを電子てんびんにのせ、ピーカー全体の質量を測定したところ、74.00 g であった。

Ⅱ

図 2 のように、このピーカーに、石灰石 0.50 g を加えたところ、気体が発生した。気体の発生が終わってから、図 3 のように反応後のピーカー全体の質量を測定したところ、74.28 g であった。

Ⅲ

このピーカーに、さらに石灰石 0.50 g を加え、反応が終わったこと、または、反応がないことを確認してから、ピーカー全体の質量を測定する操作を行った。この操作を、加えた石灰石の質量の合計が 3.00 g になるまでくり返し行った。下の表は、この実験の結果をまとめたものである。

加えた石灰石の質量の合計〔g〕	0.50	1.00	1.50	2.00	2.50	3.00
反応後のピーカー全体の質量〔g〕	74.28	74.56	74.84	75.12	75.62	76.12

図 1

図 2

図 3

- (1) Ⅱについて、発生した気体の質量は何 g か。求めなさい。
- (2) Ⅱ、Ⅲについて、表をもとにして、加えた石灰石の質量の合計と、発生した気体の質量の合計との関係を表すグラフをかきなさい。
- (3) Ⅲについて、加えた石灰石の質量の合計が 3.00 g のとき、石灰石の一部が反応せずに残っていた。残った石灰石を完全に反応させるためには、同じ濃度のうすい塩酸がさらに何 cm<sup>3</sup> 必要か。求めなさい。
- (4) この実験で用いたものと同じ濃度のうすい塩酸 75.0 cm<sup>3</sup> に、石灰石 12.00 g を加えて反応させると、発生する気体の質量は何 g になるか。求めなさい。

- (5) ヒトの消化や吸収に関して、あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 胃液に含まれる消化酵素のペプシンが分解する物質として、正しいものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア タンパク質      イ デンプン      ウ 脂肪      エ ブドウ糖
- (2) 次の文は、胆汁のはたらきについて述べたものである。文中の X、Y に当てはまる語句の組合せとして、最も適当なものを、下のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

胆汁は消化酵素を <span style="border: 1px solid black;">X</span> 、 <span style="border: 1px solid black;">Y</span> の分解を助ける。
---

- ア〔X 含み、Y 脂肪〕                      イ〔X 含まず、Y 脂肪〕
- ウ〔X 含み、Y デンプン〕                      エ〔X 含まず、Y デンプン〕

- (3) 小腸の内側の表面には柔毛と呼ばれる多数の突起がある。このことに関して、次の①、②の問いに答えなさい。
- 小腸の柔毛で吸収されたアミノ酸が、最初に運ばれる器官として、最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア 胃                      イ じん臓                      ウ 肝臓                      エ すい臓                      オ 大腸
- 脂肪が分解されてできた脂肪酸とモノグリセリドは、小腸の柔毛で吸収された後に、どのように変化し、どのように全身の細胞に運ばれていくか。「リンパ管」、「血管」という語句を用いて書きなさい。
- (6) 金属板と水溶液を用いた装置をつくり、電流が流れる条件を調べるために、次の実験 1 ～ 3 を行った。この実験に関して、下の(1)、②の問いに答えなさい。ただし、実験で用いる金属板は磨いてあるものとする。

実験 1

右の図のように、うすい塩酸の中に、亜鉛板と銅板を入れ、それぞれを導線でモーターとつないだところ、プロペラが回転した。

実験 2

うすい塩酸を入れたピーカーに、うすい水酸化ナトリウム水溶液を加えて中性にした。実験 1 と同じ実験装置で、うすい塩酸のかわりに、この中性の水溶液を入れたところ、プロペラが回転した。

実験 3

実験 1 と同じ実験装置で、うすい塩酸のかわりに、砂糖水を入れたところ、プロペラは回転しなかった。

- (1) 実験 1 について、次の①～③の問いに答えなさい。
- 次の X、Y の中にイオン式を書き入れて、水溶液中の塩化水素の電離を表す式を完成させなさい。
- $$\text{HCl} \rightarrow \text{X} + \text{Y}$$
- + 極がどちらの金属板であるかを調べるとき、モーターのかわりに用いる実験器具として、最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア 豆電球      イ 電圧計      ウ 抵抗器      エ 電熱線      オ 乾電池
- 実験 1 で、プロペラが回転したのは、電流が流れたからである。このとき、亜鉛板と銅板で起こる化学変化について述べた次の文中の a ～ c に当てはまる数字を、それぞれ書きなさい。

亜鉛板の表面では、亜鉛原子 1 個が電子を <span style="border: 1px solid black;">a</span> 個放出し、亜鉛イオンになる。放出された電子は、導線とモーターを通して銅板に流れる。銅板の表面では、うすい塩酸中の水素イオン 1 個が、流れてきた電子を <span style="border: 1px solid black;">b</span> 個受け取って水素原子となる。水素原子は <span style="border: 1px solid black;">c</span> 個結びついて水素分子 1 個となり、気体の水素となる。
---

- (2) 実験 2、3 について、実験 2 では、電流が流れ、プロペラが回転し、実験 3 では、電流が流れず、プロペラが回転しなかったのはなぜか。その理由を、「水溶液」という語句を用いて書きなさい。

- (7) 図 1 は、ある年の 8 月 1 日午前 0 時頃に、新潟県のある場所  
 で、A さんが北の空のようすを観察し、こぐま座をスケッチしたものであり、図 2 は、同じ日時に、同じ場所で、B さんが南の空のようすを観察し、やぎ座と火星をスケッチしたものである。また、図 3 は、この日の太陽、地球および、主な星座の位置関係を模式的に表したものである。このことに関して、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

- (1) 図 1 について、次の①、②の問いに答えなさい。
- こぐま座は、時間の経過とともにその位置を変えていった。このような、地球の自転による天体の見かけの動きを何というか。その用語を書きなさい。
  - A さんがこぐま座をスケッチしてから 3 時間後に、同じ場所で、北の空では、こぐま座はどのように見られるか。最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア

イ

ウ

エ

図 3

- (2) 次の文は、火星について述べたものである。文中の X、Y に当てはまる語句の組合せとして、最も適当なものを、下のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

火星は地球よりも <span style="border: 1px solid black;">X</span> の軌道を公転している惑星であり、地球から観察すると <span style="border: 1px solid black;">Y</span> 。
--

- ア〔X 内側、Y 月のような満ち欠けは見られない〕
- イ〔X 内側、Y 月のような満ち欠けが見られる〕
- ウ〔X 外側、Y 月のような満ち欠けは見られない〕
- エ〔X 外側、Y 月のような満ち欠けが見られる〕

- (3) 図 3 について、この日の日没後まもない時刻に、スケッチした同じ場所で、南の空に見られる星座として、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア やぎ座                      イ おひつじ座                      ウ かに座                      エ てんびん座

- (4) 図 2、3 について、スケッチした年の 8 月 30 日から 31 日にかけて、同じ場所で、南の空を観察するとき、やぎ座が図 2 と同じ位置に見られる日時として、最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。
- ア 8 月 30 日午後 10 時頃                      イ 8 月 30 日午後 11 時頃                      ウ 8 月 31 日午前 0 時頃
- エ 8 月 31 日午前 1 時頃                      オ 8 月 31 日午前 2 時頃

- (8) 台車の運動を調べるために、1 秒間に 50 回の点を打つことができる記録タイマーを用いて、次の実験 1、2 を行った。この実験に関して、下の(1)、②の問いに答えなさい。ただし、紙テープ、台車、糸、滑車にはたらく摩擦力は無視できるものとする。

実験 1

図 1 のように、紙テープをつけた台車を水平な机の上に置いて、台車に糸を結び、糸のもう一方におもりをつけ、その糸を滑車にかけた。台車が動かないように押さえていた手を静かに放すと、台車はおもりと一緒に動きはじめた。台車が動きはじめてまもなく、おもりは床に達して静止したが、台車はその後も動き続けた。このときの台車の運動を紙テープに記録した。図 2 は、台車の運動を記録した紙テープであり、実験後、紙テープに、記録された最初の打点の位置と、そこから 5 打点ごとの位置に線を引いた。また、紙テープの下に示した数値は、最初の打点から、それぞれの線までの距離をはかったものである。

図 2

実験 2

糸につけるおもりの質量を小さくし、はじめの台車の位置と、おもりの床からの高さを実験 1 と同じにして、実験 1 の手順で実験を行った。実験後、紙テープに、記録された最初の打点の位置と、そこから 5 打点ごとの位置に線を引いた。

- (1) 実験 1 について、次の①～③の問いに答えなさい。
- 下線部分について、図 3 の矢印は、台車が動かないように手で押さえているときに、おもりにはたらく重力を表したものである。このとき、おもりにはたらく重力とつりあう力を表す矢印をかきなさい。ただし、力の作用点は●で示し、力を表す矢印は、作用点から力の向きにかくこと。
  - 図 2 の打点 A から B までの台車の平均の速さは何 cm/s か。求めなさい。
  - 図 2 の打点 C から D までに記録された台車の運動を何運動というか。その名称を書きなさい。
- (2) 実験 2 について、この実験の台車の運動を記録した紙テープとして、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。ただし、ア～エの紙テープの下に示した数値は、最初の打点から、それぞれの線までの距離をはかったものである。

ア

イ

ウ

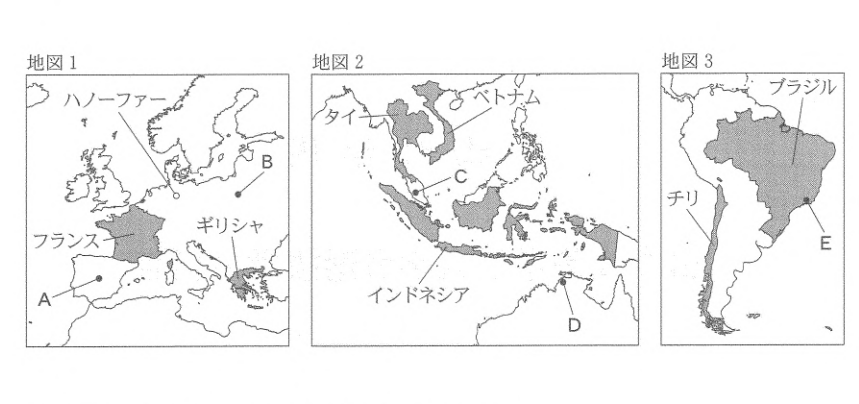
エ

図 3

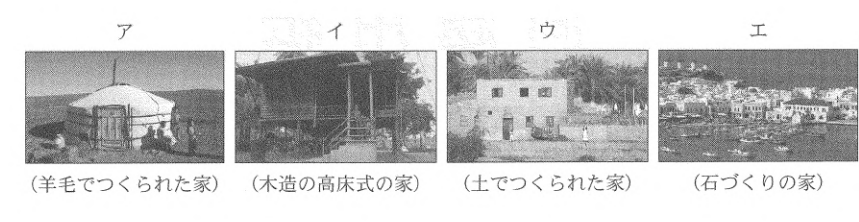


# 社会

- (1) 次の地図1～3を見て、下の①～⑥の問いに答えなさい。ただし、地図1～3の縮尺はそれぞれ異なっている。



- (1) 地図1～3について、次の①、②の問いに答えなさい。  
 ① 地図中の都市A～Eのうち、北緯40度付近に位置する秋田市と、ほぼ同じ緯度に位置する都市はどれか。A～Eから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ② 地図中の都市A～Eのうち、日本が2019(平成31)年3月6日のとき、日本の標準時との時差が12時間の都市はどれか。A～Eから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 (2) 地図1で示したギリシャで多くみられる住居とその説明として、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。



- (3) 地図1で示したハノーファー近郊など、ヨーロッパで広く行われてきた、小麦やライ麦などの栽培と家畜の飼育とを組み合わせた農業を何というか。その用語を書きなさい。  
 (4) 右の写真は、地図2で示したタイに住む多くの人々が信仰している宗教の活動のようすを示したものである。この宗教は何か。最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア キリスト教                      イ イスラム教  
 ウ 仏教                              エ ヒンドゥー教  
 (5) 地図3で示したブラジルについて述べた文として、正しいものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア 経済を発展させるために、開発により熱帯林が切りひかれ、森林面積が減少している。  
 イ 工業化をめざして沿海部に経済特区がつくれ、「世界の工場」とよばれるようになっている。  
 ウ サンベルトとよばれる地域では、情報通信産業や航空宇宙産業が発展している。  
 エ やぎや羊などの家畜とともに、草や水を求めて移動しながら生活する遊牧が行われている。  
 (6) 次の表は、地図1～3で示したフランス、インドネシア、ベトナム、チリについて、それぞれの国の人口、一人当たり国民総所得、主な輸出品目と金額を示したものである。このうち、ベトナムに当てはまるものはどれか。表中のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

	人口 (千人)	一人当たり国民 総所得(ドル)	主な輸出品目と金額(百万ドル)			
			第1位	第2位	第3位	
ア	65,233	37,412	機 械 類	97,287	航 空 機	53,352
イ	96,491	2,059	機 械 類	66,922	衣 類	23,005
ウ	18,197	13,397	銅	14,912	銅 鉱	12,844
エ	266,795	3,605	石 炭	14,512	パ ー ム 油	14,365

(「世界国勢図会」2018/19年版による)

- (2) 右の地図を見て、次の①～④の問いに答えなさい。

- (1) 次の表は、地図中の気象観測地点である福井、松本、名古屋の1月と8月の気温と降水量の月別平年値を示したものであり、表中のA～Cは、これらの三つの地点のいずれかである。A～Cに当てはまる地点の組合せとして、正しいものを、下のア～カから一つ選び、その符号を書きなさい。

	気温(℃)		降水量(mm)	
	1月	8月	1月	8月
A	4.5	27.8	48.4	126.3
B	－0.4	24.7	35.9	92.1
C	3.0	27.2	284.8	127.6

(「理科年表」平成30年版による)

- ア [A 福井、 B 松本、 C 名古屋]  
 ウ [A 松本、 B 福井、 C 名古屋]  
 オ [A 名古屋、 B 福井、 C 松本]  
 カ [A 名古屋、 B 松本、 C 福井]

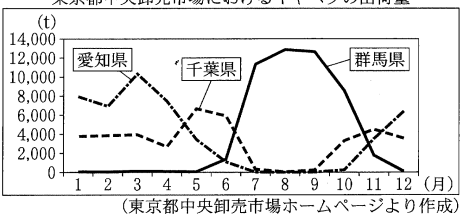
- (2) 右の表は、茨城県、岐阜県、静岡県、山梨県の、それぞれの県の山地面積、果実産出額、野菜産出額、製造品出荷額等を示したものであり、表中のア～エは、これらの四つの県のいずれかである。このうち、茨城県に当てはまるものを、表中のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。

- (3) 右の地形図は、蓼科山周辺の山間地を表す2万5千分の1の地形図である。この地形図を見て、次の①、②の問いに答えなさい。

- ① 地形図中の㊦、㊧、㊨、㊩は、登山経路を示しており、それぞれの矢印は進行方向を示している。次の文は、㊦～㊩の経路のうち、いずれかの特徴について説明したものである。この説明に当てはまる経路として、最も適当なものを、地形図中の㊦～㊩から一つ選び、その符号を書きなさい。

始めはゆるやかな登りだが、途中から急な登りになっている。

- ② 地形図中の地点㊫と地点㊬の標高差は約何 m か。最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア 約75 m    イ 約100 m    ウ 約150 m    エ 約200 m    オ 約300 m  
 (4) 右のグラフは、平成29年の東京都中央卸売市場におけるキャベツの出荷量上位3県の、月別出荷量を示したものである。このグラフから読みとることができる、群馬県のキャベツの出荷の特徴を、他の二つの県と比較し、「気候」という語句を用いて書きなさい。


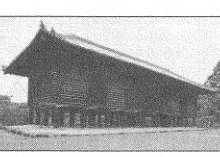
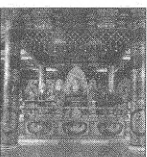



- (3) 社会科の授業で研究発表をする班は、我が国の政治や社会について調べ学習を行い、調べたことを次の表にまとめた。この表を見て、あとの①～⑥の問いに答えなさい。

時 代	政治や社会のようす
飛鳥時代 奈良時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍や大宝律令がつくられ、国の新しいしくみが定められる。</li> <li>㊦ が出され、一定の条件のもとで、新しく切りひらいて田畑にした土地をいつまでも私有することが認められる。</li> </ul>
平安時代 鎌倉時代 室町時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方の政治は国司に任せられ、班田収授が行われなくなる。</li> <li>米や麦の二毛作が行われるようになり、農業生産力が高まる。</li> <li>村ごとに惣とよばれる自治組織がつくられる。</li> </ul>
安土桃山時代 江戸時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊臣秀吉により全国が統一され、㊧ 太閤検地と刀狩が行われる。</li> <li>幕府や藩により、大きな新田が開墾され、米の生産量が増える。</li> </ul>

- (1) 下線部分aについて、この時代に起きたできごととして、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア 遣唐使とともに唐にわたった最澄と空海が、仏教の新しい教えを我が国に伝えた。  
 イ 聖徳太子が、仏教や儒教の教えを取り入れた十七条の憲法を定めた。  
 ウ 極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰(浄土の教え)が、各地に広まった。  
 エ 鑑真が、遣唐使にともなわれて苦難の末に来日し、唐の仏教の教えを伝えた。  
 (2) 下線部分bについて、次のX～Zの文を年代の古い順に並べたものとして、正しいものを、下のア～カから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 X 白河天皇は、位をゆずって上皇となっても政治を行う、院政をはじめた。  
 Y 桓武天皇は、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任命し、東北地方へ朝廷の勢力を広げた。  
 Z 藤原氏は、朝廷の主な役職を一族で占め、道長と頼通の時に摂関政治の全盛期を迎えた。  
 ア X→Y→Z                      イ X→Z→Y                      ウ Y→X→Z  
 エ Y→Z→X                      オ Z→X→Y                      カ Z→Y→X  
 (3) 下線部分cについて、この時代の世界のできごとを述べた文として、正しいものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア モンゴル帝国は、中央アジアからヨーロッパの東側を含む広い領域を支配した。  
 イ スペインやポルトガルは、キリスト教を広めることなどをめざし、新たな航路を開拓した。  
 ウ 新羅は、唐と結んで百済と高句麗をほろぼし、唐の勢力を追い出して朝鮮半島を統一した。  
 エ ムハンマドは、唯一の神アッラー(アラー)を信仰するイスラム教を始めた。  
 (4) 下線部分dと下線部分eについて、それぞれの時代のできごとを、下のI群のA～Dから一つずつ選び、その符号を書きなさい。また、それぞれの時代と関係の深い文化財を、下のII群のA～エから一つずつ選び、その符号を書きなさい。

I 群	A 全国の土地と民衆を支配する体制が整い、大名を統制するため武家諸法度が定められた。 B 東北地方で起きた戦乱をしずめたことにより、源氏は関東の武士との結びつきを強めた。 C 守護大名の山名氏と細川氏の争いに、將軍家の相続争いが結びつき、応仁の乱が起きた。 D 仏教の力で国を守り、不安を取り除こうと考え、国ごとに国分寺と国分尼寺を建てた。
-----	---

II 群	ア  イ  ウ  エ 
------	--

- (5) ㊦ に当てはまる法令の名称を書きなさい。  
 (6) 下線部分gについて、これにより、公家や寺社はどのような影響を受けたか。「検地帳」という語句を用いて、50字以内で書きなさい。

- (4) 右の略年表を見て、次の①～⑤の問いに答えなさい。

- (1) 年表中のAの時期に、我が国で起きたできごととして、正しいものはどれか。次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア アメリカと日米修好通商条約を結び、5港を開いて、自由な貿易を認めることとした。  
 イ 殖産興業政策を進め、官営模範工場である富岡製糸場を開設した。  
 ウ 日清戦争で得た賠償金をもとに、八幡製鉄所を設立し、鉄鋼の生産を始めた。  
 エ 南満洲鉄道株式会社を設立し、鉄道のほか、炭鉱や製鉄所なども経営した。

- (2) 下線部分aについて、このあと大日本帝国憲法が公布されるまでの間に、政府は、国会の開設に向けてどのような準備をすすめたか。[ヨーロッパ]、[内閣制度]という二つの語句を用いて書きなさい。

- (3) 次の文は、年表中のBの時期に、清で起きた辛亥革命について述べたものである。文中の㊦ に当てはまる人物の名前を書きなさい。また、㊧ に当てはまる語句を書きなさい。

三民主義を唱えた㊦ ㊧ は、清をたおす運動を進めるため、我が国や欧米で活動した。1911年、軍隊の一部が蜂起したことをきっかけに、多くの省が清からの独立を宣言した。翌年、南京で㊦ を臨時大總統として、アジア初の共和国である㊧ の建国が宣言された。こうした中で、清の皇帝は退位し、清は滅亡した。
--

- (4) 下線部分bについて、右の写真は、我が国で起きた金融恐慌のようすを示したものである。次のア～ウは、金融恐慌の前後に我が国で起きたできごとについて述べたものである。金融恐慌の前後に起きたできごとを、年代の古いものから順に並べ、その符号を書きなさい。  
 ア 満洲国を独立国として承認しないという国際連盟の決議に抗議し、国際連盟を脱退した。  
 イ 輸出が輸入を上回る大戦景気となり、国内の工業生産額が大幅に伸びた。  
 ウ 国家総動員法が制定され、政党は解散して大政翼賛会という組織に合流した。  
 (5) 年表中の㊦ に当てはまる、吉田茂内閣が、アメリカなど48か国と調印し、我が国が独立を回復した条約を何というか。その名称を書きなさい。

- (5) 社会科の授業で、A～Dの四つの班に分かれて、それぞれテーマを決めて発表を行うことにした。次の資料は、班ごとに作成した資料の一部である。この資料を見て、あとの①～④の問いに答えなさい。

A班：民主主義の考え方
㊦ 多くの人々の参加により物事を決めようとする考え方を民主主義といいます。民主主義の政治を行うためには、人々が自由に意見を出し合って議論できることが必要です。
B班：日本国憲法と国民の権利
日本国憲法では、私たちの㊦ 基本的人権を保障しています。また、国の政治のしくみを、㊦ 国会は立法権を、内閣は行政権を、裁判所は司法権をそれぞれ担う㊦ d とすることで、国の権力が一つの機関に集中することを防ぎ、国民の自由や権利が守られています。
C班：私たちの暮らしと経済
私たちが安心して豊かに暮らせるように、㊦ 消費者を守る制度がつくられています。また、行きすぎた景気の変動に対しては、㊦ 景気を安定させる政策が行われます。
D班：地方自治と住民参加
㊦ 地方公共団体が行う行政サービスは、私たちの身近な暮らしに深く関わっています。住民の声を生かすために、㊦ 直接請求権が認められています。

- (1) A 班の資料の下線部分aについて、次のI～IVは、物事を決めるときの考え方のうち、「効率」と「公正」のいずれかを述べた文である。このうち、「公正」について述べた二つの文の組合せとして、正しいものを、下のア～カから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 I 無駄を少なくして最大の利益をあげるようにすること。  
 II すべての参加者が意見表明できるしくみを整えること。  
 III 正当な理由なく不利益を被っている人をなくすように取り組むこと。  
 IV より少ない資源を使って、社会全体でより大きな成果を得ること。  
 ア IとII    イ IとIII    ウ IとIV    エ IIとIII    オ IIとIV    カ IIIとIV  
 (2) B 班の資料について、次の①～③の問いに答えなさい。

- ① 下線部分bについて、日本国憲法が規定している教育を受ける権利は、日本国憲法が保障する基本的人権を次の五つに分類した場合、どの権利に属するか。最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア 自由権    イ 平等権    ウ 社会権    エ 参政権    オ 請求権  
 ② 下線部分cについて、日本国憲法では、予算の議決や内閣総理大臣の指名などにおいて、衆議院と参議院の議決が異なる場合、衆議院の優越が認められている。その理由を、「任期」、「解散」の二つの語句を用いて、50字以内で書きなさい。  
 ③ ㊦ d に当てはまる、フランスの思想家であるモンテスキューが主張したしくみを何と  
いうか。その用語を書きなさい。

- (3) C 班の資料について、あとの①、②の問いに答えなさい。

- ① 下線部分eについて、訪問販売などによって消費者が意にそわない契約をしてしまった場合に、一定の期間内であれば、無条件でその契約を取り消すことを業者に要求できるという制度を何というか。その用語を書きなさい。  
 ② 下線部分fについて、行きすぎた好況のとき、日本銀行が行う政策を説明した文として、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア インフレーションになるおそれがあるので、増税するなどの財政政策を行う。  
 イ インフレーションになるおそれがあるので、国債などを売る金融政策を行う。  
 ウ デフレーションになるおそれがあるので、減税するなどの財政政策を行う。  
 エ デフレーションになるおそれがあるので、国債などを買う金融政策を行う。

- (4) D 班の資料について、次の①、②の問いに答えなさい。

- ① 下線部分gについて、地方公共団体の歳入のうち、地方税の収入における地方公共団体間の財政格差を減らす目的で国から配分され、地方公共団体が自由に使うことができる財源を何と  
いうか。その用語を書きなさい。  
 ② 下線部分hについて、右の表は、有権者が90,000人のF市で、条例の制定や改廃の請求をする場合に、必要な有権者の署名数と、請求先を示したものである。㊦ X と㊦ Y に当てはまる数字と用語の組合せとして、正しいものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア [X 1,800、Y 市長]                      イ [X 1,800、Y 選挙管理委員会]  
 ウ [X 30,000、Y 市長]                      エ [X 30,000、Y 選挙管理委員会]

- (6) 中学校3年生のTさんは、「国際社会に生きる私たち」というテーマで探究活動を行った。次の文は、探究活動をととして考えたことをまとめたものの一部である。この文を読んで、下の①～③の問いに答えなさい。

二度の世界大戦の反省から、世界の平和と安全を維持することを目的に、㊦ 国際連合が発足し、専門機関や補助機関などが活動しています。しかし、㊦ 冷戦の終結が宣言された後も、世界各地で地域紛争が起きており、その背景には、経済の格差や資源をめぐる問題もあることがわかりました。私たちは、新しい技術の開発などをとおして、資源やエネルギーの問題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現につながる活動を行うことが必要だと考えます。
---

- (1) 下線部分aについて、国際連合の様々な活動のうち、UNICEFが行っている活動として、最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その符号を書きなさい。  
 ア 紛争後の平和の実現のために、道路の補修工事、停戦や選挙の監視などの活動をする。  
 イ 難民を保護して各国に難民の受け入れを求め、生活を改善するための活動をする。  
 ウ 子ども(児童)の権利に関する条約に基づき、子どもたちの生存と成長を守る活動をする。  
 エ 自然遺産や文化遺産などの世界遺産の保護や、文化や教育の振興に取り組む活動をする。  
 (2) 下線部分bについて、第二次世界大戦後の冷戦とは、どのような状態のことか。「アメリカ」、「資本主義陣営」の二つの語句を用いて書きなさい。  
 (3) 下線部分cについて、穀物から作られるバイオ燃料は、石油にかわる燃料として注目され、研究や開発が進められている。食料用としていた穀物がバイオ燃料に使われた場合、食料用の穀物の生産量と需要が変わらなないとすると、食料用の穀物の供給量と価格は、それぞれどのように変化するか。書きなさい。



